

講義科目名称： 卒業研究1 CV6-S07-90

科目コード： 21450

英文科目名称： Thesis of Research 1

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
4年前期	4	2	必修
担当教員			
土木工学科教員			
添付ファイル			

講義概要	3年次までに習得した知識やスキルに基づき、特定のテーマについて適切な実験や解析を行い、技術的課題に対する解決策に関する新たな知見を獲得することを通じて、技術者としての姿勢、構想力・問題設定力、問題解決力の向上を図るとともに、その過程を通じて文章作成力、対話力、自己学習力、現場力・計画実行力を育む。
授業計画	各研究室の指導教員が、それぞれの方法で実施する。
授業形態	日常的には、個別またはグループ単位で、調査・研究を実施し、研究室内において適宜ゼミ等を通じて報告や調査結果に対するディスカッションを執り行う。指導教員は適宜、助言・指導を行う。 アクティブラーニング：①15回、②15回、③15回、④15回、⑤15回、⑥15回
達成目標	・調査・研究の内容を理解し、プレゼンテーションできる。 ・他者の発表に対して質問するなど、グループ内で、調査・研究の内容を討論できる。
評価方法・フィードバック	学生の取り組み姿勢や調査・報告結果等を、指導教員が総合的に判断する。原則として、課題等のフィードバックは次回以降の授業内やWEB等を通じて行うが、具体的な方法・タイミングなどは指導教員より都度伝える。
評価基準	卒業論文及び発表会でのプレゼンを評価し、可否で判定する。
教科書・参考書	適宜、各指導教員が指定。
履修条件	無し。
履修上の注意	各指導教員の指示による。
準備学習と課題の内容	テーマ毎の既往論文や参考資料等を読み進める。毎回の予習復習時間は平均して1.5時間程度だが、開講スケジュールなどによって異なることから、必要に応じて指導教員より都度伝える。
ディプロマポリシーとの関連割合（必須）	知識・理解:20%、思考・判断:20%、関心・意欲:20%、態度:20%、技能・表現:20%
DP1 知識・理解	
DP2 思考判断	
DP3 関心意欲	
DP4 態度	
DP5 技能・表現	